



故 大 塚 肇 先生

大塚 肇先生（2018年9月30日永眠，100歳）

▷略 歴◁

1918年3月17日	出生
1939年3月	第三高等学校理科甲類卒業
1941年12月	京都帝国大学理学部物理学科卒業
1942年1月～1945年9月	海軍機関学校教官
1945年10月～1949年3月	同志社工業専門学校教授
1949年4月～1950年3月	同志社大学工学部助教授兼同志社工業専門学校教授，同志社女子大学助教授
1950年4月～1955年9月	同志社女子大学助教授
1955年10月～1988年3月	同志社女子大学教授
1974年4月～1988年3月	同志社女子大学大学院家政学研究科教授
1960年10月～1961年3月	同志社女子大学教務主任
1961年4月～1964年3月	同志社女子大学教務課長
1966年10月～1966年12月	在外研究 スタンフォード大学留学
1967年4月～1968年3月	同志社女子大学研究所主任
1969年10月～1972年9月	同志社女子大学学生部長
1974年4月～1976年3月	同志社女子大学家政学部長兼家政学科主任
1982年4月～1983年3月	同志社女子大学図書館長
1988年3月	定年退職
1988年4月	同志社女子大学名誉教授
1988年4月～1992年3月	同志社女子大学嘱託講師

▷学 位◁

理学士

▷主な担当科目◁

物理化学，物理学特論，物理化学実験，物理学実験，界面化学，界面化学実験，科学実験 D，界面科学，界面科学実験，界面科学特論，食品界面科学Ⅰ，食品界面科学Ⅱ，食品界面科学実験，食物基礎研究

▷所属学会◁

応用物理学会，日本家政学会

## 大塚 肇先生を偲んで

大塚先生の私にとっての一番の思い出は、常に窓に向けて配置されていた机に向かい、文献を読んでおられた後ろ姿です。物静かで穏やかな物言いでしたが、研究に関しては、妥協せずにはっきりとご指導をして下さいました。堅くて真面目で、学園祭でも界面科学ゼミでは模擬店を開くゼミもある中で、先生の強いご希望で研究発表の展示をしていました。

私的な事は趣味の山や顧問をされておられました山岳部の活動くらいしかお話になりませんでした。訃報を受けて参列致しました送る会（仏教での告別式）で京都大学では湯川秀樹先生の研究室だったことを初めて知りました。卒業してからゼミの同窓会で知ったことも数多くあります。京都大学では京都大学総長を務めた西島安則先生を指導されたそうです。戦争では召集令状が来て出征したら翌日に、海軍が「こいつは必要な者だ」と連れ戻しに来て、舞鶴で軍艦の製造に携わっておられたそうです。お父様が同志社大学の総長の太塚節治先生ということで、節治先生がとても偉い先生だったということは、京都市名誉市民を授与されておられるということです。京都市名誉市民の第一号は、湯川秀樹先生という事で、最近では山中伸弥先生、本庶佑先生という、そうそうたる中に大塚肇先生のお父様の節治先生のお名前があります。奥様との馴れ初めも同窓会で「京都大学での同級生からうちの妹と結婚したらどうかと持ちかけられ、相手の親は九州大学の総長（荒川文六先生）で親同士も知り合いでしたからねえ・・・」とおっしゃっておられました。私が在学中に基礎物理学実験を指導していただいた京都大学から講師として来られておられました先生からは「私が同志社女子大学に教えに来た理由は、大塚先生が学長になられるという事で、学長には申し分ない家柄と御経歴でしたから。それで、御自分が物理の授業を持ってなくなるために誰かが必要だったからです」とお聞きました。学長になられなかった理由は知る由もありませんが、日本キリスト教団が戦争に反対しなかったことを理由に、57歳までかたくなに洗礼を受けることを拒んでおられたことは、先生のご意志の強さと信念を感じるエピソードの一つです。

ゼミの同窓会「さつき会」は先生の命名で、火災により焼失した家政館の後に建設の楽真館（昭和39年4月完成 節治先生の命名）で昭和40年5月に先生のご要望で始まりました。先生のお人柄と皆の尽力により、京都大学から物理を教えに来ておられました講師の先生方も一緒に、半世紀もの間、毎年5月に綿々と開催し、老人ホームに入居される平成25年に第50回でゼミ全体の会は閉会致しました。それでも有志によりホーム訪問+懇親会を続け、先生の満100歳の平成30年にも約30名が集まりお祝いを致しました。55年間続いた会は、令和元年の5月25日、新島会館チャペルにおいて34名の出席者の中「さつき会 大塚先生記念会」と題した礼拝を日本基督教団同志社教会牧師 望月修治先生に執り行っただき閉会致しました。

大塚先生は今、節治先生や弟の達雄先生と共に若王子の同志社共同墓地に納骨（分骨）されて眠っておられます。一周忌には、さつき会有志として、京都大学からの講師の先生や先輩達と一緒に墓参りをさせていただきました。

卒業してから数十年間、さつき会のおかげで先輩と後輩、そして講師の先生方との素晴らしいご縁と素晴らしい時間を与えていただいたことに対しまして、心から感謝の気持ちと共に、謹んでご冥福をお祈りいたします。

1983年度卒業 村上敬衣子